



「再活」×2

不動産を「再活」し、日本を「再活」する。



令和元年 9 月 10 日

各位

会社名 株式会社アルデプロ  
代表者名 代表取締役社長 椎塚裕一  
(コード番号 8925 東証二部)  
問合せ先 執行役員社長室長 荻坂昌次郎  
(TEL 03-5367-2001)

## 販売用不動産の売却決済および借入金の返済に関するお知らせ

### 記

当社は、令和元年 7 月 30 日付「販売用不動産の売却決済の延期に関するお知らせ」でお知らせした、以下の販売用不動産を本日売却決済いたしましたので、お知らせいたします。

#### 1. 東京都港区所在の販売用不動産の売却決済について

##### (1) 売却物件の概要

令和元年 7 月 30 日付「販売用不動産の売却決済の延期に関するお知らせ」で発表した以下の販売用不動産です。

No.	所在地	種類	総床面積 (㎡)	地積 (㎡)
1	東京都港区	収益ビル	3,085.58	810.64
2	東京都港区	収益ビル	883.43	261.00

##### (2) 売却先および取引の概要

上記物件の売却先および売却価格につきましては、当該不動産売買契約における売却先との守秘義務契約により公表を控えさせていただきます。

売却価格は当社の平成 30 年 7 月期の連結売上高 (114 億円) の 10%以上の金額であり、また以下の 2. に記載の本日返済した借入金 83 億 60 百万円を上回る金額です。売却先については、当社および子会社が融資を受けておりますが、そのほかの記載すべき資本関係、人的関係はなく、属性について問題ありません。

#### 2. 借入金の返済等について

上記物件の売却に伴い、平成 28 年 6 月 29 日に大阪厚生信用金庫から借り入れていた借入金 38 億 60 百万円 (当初借入額 40 億円) を本日返済し、また、令和元年 7 月 30 日付「販売用不動産の売却決済の延期に関するお知らせ」でお知らせした売却先から受領していた借入金等 45 億円は、全て返済完了いたしました。この結果、これらの合計借入金 83 億 60 百万円が減少し、本日時点の当社単体の借入残高は約 25 億円へ減少しております。

また、当社単体の既存借入金の加重平均金利も 1.17%へ低下しております。

3. 今後の見通し

上記の販売用不動産の売却は今期の業績に反映されます。

以上